

みずほバスへのアユカ（ＩＣカード乗車券）導入について

岐阜バスから「みずほバス」へのアユカ（ＩＣカード乗車券）導入について、提案がありました。詳細は下記のとおりです。

記

1．提案概要及び目的

全国の公共交通機関では、ＩＣカード化が進み、平成 25 年 3 月より、全国での共通利用が開始されている。岐阜バスにおいても、ＩＣカードシステムを運用しており、その機能を瑞穂市のコミュニティバスへ導入したい。

ＩＣ化を図ることにより、現金（小銭）が無くても運賃精算が可能であり、また岐阜バス路線との乗り継ぎ割り引きも適用されるなど、旅客の利便性向上に効果があると考えられる。

2．導入内容詳細

(1) カードの種類

普通カード、こどもカード、障がい者カード（大人、小児）

「みずほバス」の運賃適用方法の変更が必要となる。

小児、障がい者は 50 円での運用を予定。

(2) ポイント付与

すべてのカードで利用金額の 2% とボーナスポイント

(3) 乗り継ぎ割り引き

45 分以内の乗り継ぎで、第 2 乗車時に 40 円割引(乗り継ぎ停留所が異なっても良い)

(4) アユカ購入方法

車内又は、名鉄岐阜・ＪＲ岐阜駅案内所、営業所等にて購入（初回 3,000 円から、デポジット 500 円込み）

(5) チャージ(入金)

車内または名鉄岐阜・ＪＲ岐阜駅案内所、営業所等の自動入金機設置場所で入金。1,000 円単位、上限 20,000 円まで入金可能。

3．導入予定年月日

平成 25 年 10 月 1 日(予定)

4．設置費用負担

岐阜バス負担

5．運賃収入減少について





ポイント付与及び乗り継ぎ割引により、運賃収入は減収するが、負担金等の負担増に繋がるとはならない。

6．運行確認書の改定



別途運行確認書の改定を実施。運行費用には変更無し。

料金改定について

1. 大人料金と子供料金の区分

	区 分		料 金	障がい者 料 金	現在	
1	大 人		中学生以上	100円	50円	100円
2	小 人		小学生	50円	30円	100円
3	幼 児		1才以上6才未満 (6才でも小学校入学前 は幼児とみなします)	50円 次表「同伴料金」参照	30円	無 料
4	乳 児		1才未満	無 料		無 料

2. 同伴料金

	区 分		料 金
1	大人1名と幼児1名		100円(大人1名分)
2	小人1名と幼児1名		50円(小人1名分)
3	大人1名と幼児2名		150円 (大人1名分+小人1名分)
4	小人1名と幼児2名		100円(小人2名分)
5	大人1名と乳児1名と 幼児1名		100円(大人1名分)
6	大人1名と乳児1名と 幼児2名		150円 (大人1名分+小人1名分)
7	大人1名と乳児1名と 小人1名と幼児2名		150円 (大人1名分+小人1名分)
8	幼児1名(幼児2名)	 《  》	50円(小人1名分) 《100円(小人2名分)》

大人と小学生以上の小人を保護者とし、保護者1名につき幼児1名が無料となります。
1才未満の乳児でなくても、保護者が常に背負うなど、一体となっている場合は乳児とみなします。